

フェノバンス・リサーチ・アンド・テクノロジー合同会社

会社概要

所在地 千葉県柏市柏の葉 5-4-19 東大柏ベンチャープラザ 302A
連絡先 TEL 04-7137-7841 / FAX 04-7137-7842 URL: www.phenovance.com
資本金 300万円 設立 2015年
事業内容 スマート生体情報ロギングとマスメータ解析技術を用いたUMN研究・疾患診断支援(認知症、発達障害等)および疾患モデル生物表現型解析に関する技術開発・受託研究(CRO)

東大柏ベンチャープラザにおける事業概要

- ・様々な研究課題に応じたスマート生体情報計測システム及びマスメータ解析技術開発・導入支援
- ・ヒト及び疾患モデル生物の行動・認知機能評価に関わるデータ駆動型研究支援
- ・実験動物(マウス)用無線個体認識及び行動センシングシステム(IntelliCage System)を用いた疾患関連表現型の解析、新規認知機能検査課題開発、未知の遺伝子機能探索、化合物の薬効・安全性・毒性評価の受託研究(CRO)

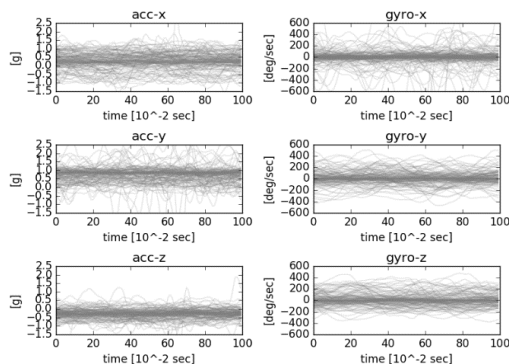
コア技術

1) スマート生体情報ロギング技術を用いた、ヒト及び疾患モデル生物の日常生活環境下における長期データロギング:

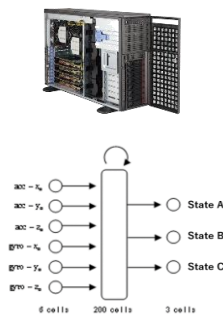
研究課題に応じて、RFIDや画像解析等による個体認識技術、ウェアラブルデバイスや非接触センサを使用した生体情報センシング技術を組合せ、ヒトや動物の日常生活での行動やバイタル情報の長期ロギングを行います。これにより、疾患状態の有無や進行を定量的に評価するために必要なマスメータを取得します。

2) AI(機械学習)によるマスメータの分類と疾患診断技術への応用:

各種生体センサより得られた多次元・長期データに対し、機械学習による特徴分類を行います。この技術を応用し、得られたデータについて疾患の有無や程度の判定・診断支援等を行います。



ヒト6軸運動データの例



異常データの検出/
特徴に基づく分類

疾患診断等への
応用

事業展開

これまでマスメータに基づいた研究が困難であった個体解析の効率化を通じ、特に未だ有効な治療法・予防法が見つからない医療ニーズ(UMN)を解決する基盤となるスマート生体情報計測システム及びマスメータ解析技術の整備・標準化、事業化を進めます。技術開発(導入)支援、受託研究の両面から、国内外の各種学術研究機関や製薬企業等を主な対象に事業展開を行います。